

## 第4回第2部会(H29.7.31開催)での主な意見と対応

## 資料3:基本構想(継続審議事項)について

	区分	主な質疑内容	回答・対応等
①	第2部 基本構想 第2章 施策の大綱	生地地区や宇奈月温泉は空き家や空きビルが多く、さらに増加していくと感じており、対応が必要ではないか。	空き家については、基本方針6「市内外との連携・交流の促進」に盛り込まれている。空き店舗については、基本方針2「商業の振興」に盛り込まれている内容となる。
②	第2部 基本構想 第4章 人口の見通し	将来人口には、移住人口を加味した目標値なのか。それとも加味した目標値なのか。	目標値は社会増減と自然増減を含んだ推計となっており、市として、出生率の増加や定住促進、魅力向上を図り、目標を3万3千人としている。
③	第2部 基本構想 第5章 重点メニュー	対応する産業がわかりやすくなるよう区分を設けるなど、表現を工夫してほしいと思う。	どの施策区分の重点メニューが直ぐに分かるよう、施策区分を追加します。
④		認知症の説明について、もう少し表現を柔らかくしてほしいと思う。	「生活するうえで支障が出ている状態のこと」に修正します。

## 資料4:前期基本計画素案について

	区分	主な質疑内容	回答・対応等
⑤	全体	県の場合、目標値の算出方法や特殊な用語については、備考に記載している。	分かりにくい指標については、備考欄に説明を記載します。
⑥	2-1 農林水産業の振興	IoTは情報通信のみであり、農業にはロボット技術等のハード的な面も含まれると思う。	表記を見直します。 →「ICTとロボット技術」に修正します。
⑦		県ではこれから地元木材の積極的な利用を促進していきたいと思っている。基本計画において、地元産木材を活用していくことを、強調してほしい。	表記を見直します。 →「今後、地域産材の適切な供給及び利用の確保により、林業・木材産業の持続的かつ健全な発展を図り、森林の適正な整備と快適で豊かな市民生活の実現に寄与することが求められます。」に修正します。
⑧	2-3 商業の振興	空き店舗への出店者促進支援累計数について、2022年は30件、2027年は35件が目標に挙げられているため、5年間で5件増やすという見方でよろしいか。	5年間の計画期間の累計数となっています。
⑨		若者・女性の創業支援はどのようなことを実施しているのか。	若者・女性の創業支援内容としては、空き店舗の新規出店の支援であり、事業承継とあわせて支援していきたいと考えています。